

令和元年度 公共事業再評価調書

(区分) (国補)・県単

1. 事業説明シート

事業名	広域営農団地農道整備事業（国補）		事業箇所	韮崎市穂坂町～甲斐市団子新居～甲斐市吉沢	地区名	茅ヶ岳東部	事業主体	山梨県																																																	
	当初計画	現計画	変更計画																																																						
計画期間	H14～H22	H14～R1	H14～R4																																																						
総事業費	8,553百万円	10,108百万円	10,108百万円																																																						
<b>(1) 事業の概要</b>				<b>(2) 評価項目〔事業を巡る社会経済情勢等の変化〕 （今回の再評価で変更がある場合、変更事項を説明するために必要な内容）</b>																																																					
<p><b>①事業目的及び効果</b>                  本地域は、茅ヶ岳山麓の丘陵地帯に広がる、水稻・野菜・果樹を主体とした自然豊かな農村地帯である。                  本事業は、茅ヶ岳広域農道と主要地方道甲府・昇仙峡線を結ぶ農村地域の基幹となる農道の整備であり、農業生産性の向上及び農産物の流通の合理化を図り、併せて観光地へのアクセス改善や日常生活での交通の利便性の向上も期待できる。                  （事前評価未実施）  <input type="checkbox"/> 主要目標 集落間・小規模拠点施設へのアクセス向上  <input type="checkbox"/> 副次目標 歩行者等の安全性の確保  <input type="checkbox"/> 副次効果 農林産物の販売促進</p> <p><b>②事業概要</b>                  計画延長 L=8,989m                  道路幅員 車道7.0m（2車線）</p> <p><b>③全体計画</b></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>平成30年度まで</th> <th>令和元年度(評価実施年度)</th> <th>令和2年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">現計画</td> <td>測量設計 文化財調査 用地取得・補償 道路改良 L=8,743m 道路舗装 L=8,423m</td> <td>道路改良 L=246m 道路舗装 L=566m 付帯工 一式</td> <td rowspan="2" style="text-align: center;">/</td> </tr> <tr> <td>事業費 9,580 百万円</td> <td>528 百万円</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">変更計画</td> <td>測量設計 文化財調査 用地取得・補償 道路改良 L=8,743m 道路舗装 L=8,423m</td> <td>測量設計 用地取得</td> <td>用地取得 道路改良 L=246m 道路舗装 L=566m 付帯工 一式</td> </tr> <tr> <td>事業費 9,580 百万円</td> <td>22 百万円</td> <td>506 百万円</td> </tr> </tbody> </table>					平成30年度まで	令和元年度(評価実施年度)	令和2年度以降	現計画	測量設計 文化財調査 用地取得・補償 道路改良 L=8,743m 道路舗装 L=8,423m	道路改良 L=246m 道路舗装 L=566m 付帯工 一式	/	事業費 9,580 百万円	528 百万円	変更計画	測量設計 文化財調査 用地取得・補償 道路改良 L=8,743m 道路舗装 L=8,423m	測量設計 用地取得	用地取得 道路改良 L=246m 道路舗装 L=566m 付帯工 一式	事業費 9,580 百万円	22 百万円	506 百万円	<p><b>①地域・住民の意向状況</b>                  沿線拠点施設付近を含む茅ヶ岳広域農道から県道敷島竜王線が供用開始され、アクセス向上が図られており、さらなる効果発現のため早期の全線開通が望まれている。</p> <p><b>②産業・経済情勢</b>                  なし</p> <p><b>③国等の方針</b>                  なし</p> <p><b>④上位計画・関連事業計画等</b>                  ・新・やまなし農業大綱                  ・甲斐の国中北部地域再生計画</p> <p><b>⑤自然環境条件等</b>                  なし</p> <p><b>⑥その他</b>                  一部供用を開始したことで観光農園へのアクセスが向上し、観光入込み客数が増加している。また、交通の利便性が向上したことで、県外からの来訪者が増え、農業体験による都市交流が促進されている。</p>																																				
	平成30年度まで	令和元年度(評価実施年度)	令和2年度以降																																																						
現計画	測量設計 文化財調査 用地取得・補償 道路改良 L=8,743m 道路舗装 L=8,423m	道路改良 L=246m 道路舗装 L=566m 付帯工 一式	/																																																						
	事業費 9,580 百万円	528 百万円																																																							
変更計画	測量設計 文化財調査 用地取得・補償 道路改良 L=8,743m 道路舗装 L=8,423m	測量設計 用地取得	用地取得 道路改良 L=246m 道路舗装 L=566m 付帯工 一式																																																						
	事業費 9,580 百万円	22 百万円	506 百万円																																																						
<b>(3) 評価項目〔評価時点の費用対効果分析〕</b>				<table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>着手時点</th> <th>再評価時点</th> <th>変更計画時点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>総事業費</td> <td>8,553 百万円</td> <td>9,387 百万円</td> <td>10,108 百万円</td> </tr> <tr> <td>工期</td> <td>H14 ~ H22</td> <td>H14 ~ H26</td> <td>H14 ~ R4</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">経済効率性</td> <td>評価基準年</td> <td>H13</td> <td>H24</td> <td>R1</td> </tr> <tr> <td>費用</td> <td>8,311 百万円</td> <td>11,224 百万円</td> <td>14,654 百万円</td> </tr> <tr> <td>建設費</td> <td>8,311 百万円</td> <td>11,224 百万円</td> <td>14,654 百万円</td> </tr> <tr> <td>便益</td> <td>8,789 百万円</td> <td>13,922 百万円</td> <td>15,454 百万円</td> </tr> <tr> <td>走行経費節減効果</td> <td>5,932 百万円</td> <td>6,149 百万円</td> <td>6,327 百万円</td> </tr> <tr> <td>一般交通等節減効果</td> <td>2,299 百万円</td> <td>5,258 百万円</td> <td>6,132 百万円</td> </tr> <tr> <td>観光農園転換効果</td> <td>- 百万円</td> <td>2,378 百万円</td> <td>2,863 百万円</td> </tr> <tr> <td>その他※</td> <td>558 百万円</td> <td>137 百万円</td> <td>132 百万円</td> </tr> <tr> <td>B/C</td> <td>1.1</td> <td>1.2</td> <td>1.1</td> </tr> </tbody> </table> <p>費用便益比(B/C)は1.0を超えており、経済効率性は確保されている。                  ※その他は、品質向上効果、維持管理節減効果、都市・農村交流促進効果</p>					項目	着手時点	再評価時点	変更計画時点	総事業費	8,553 百万円	9,387 百万円	10,108 百万円	工期	H14 ~ H22	H14 ~ H26	H14 ~ R4	経済効率性	評価基準年	H13	H24	R1	費用	8,311 百万円	11,224 百万円	14,654 百万円	建設費	8,311 百万円	11,224 百万円	14,654 百万円	便益	8,789 百万円	13,922 百万円	15,454 百万円	走行経費節減効果	5,932 百万円	6,149 百万円	6,327 百万円	一般交通等節減効果	2,299 百万円	5,258 百万円	6,132 百万円	観光農園転換効果	- 百万円	2,378 百万円	2,863 百万円	その他※	558 百万円	137 百万円	132 百万円	B/C	1.1	1.2	1.1
項目	着手時点	再評価時点	変更計画時点																																																						
総事業費	8,553 百万円	9,387 百万円	10,108 百万円																																																						
工期	H14 ~ H22	H14 ~ H26	H14 ~ R4																																																						
経済効率性	評価基準年	H13	H24	R1																																																					
	費用	8,311 百万円	11,224 百万円	14,654 百万円																																																					
	建設費	8,311 百万円	11,224 百万円	14,654 百万円																																																					
	便益	8,789 百万円	13,922 百万円	15,454 百万円																																																					
	走行経費節減効果	5,932 百万円	6,149 百万円	6,327 百万円																																																					
	一般交通等節減効果	2,299 百万円	5,258 百万円	6,132 百万円																																																					
	観光農園転換効果	- 百万円	2,378 百万円	2,863 百万円																																																					
その他※	558 百万円	137 百万円	132 百万円																																																						
B/C	1.1	1.2	1.1																																																						
<b>④特記事項</b> なし																																																									
<b>⑤これまでの評価状況（平成24年度再評価）</b>																																																									
<p>この事業は、茅ヶ岳山麓の丘陵地帯に広がる、水稻・果樹・野菜を主体とした自然豊かな農村地帯において、基幹となる農道を整備するものである。                  国の農道予算が縮小され、橋梁工等の大規模工事を予定した時期に必要な予算が確保できず、橋梁工等の着手年度を延期することとなったため、事業期間を2年間延長する見直し案であるが、主要工事もほぼ完成し、残工事区間もわずかとなっていることから、見直し案通り事業期間を2年間延長し、平成26年度の完成を図りたい。</p>																																																									

## 2. 評価シート

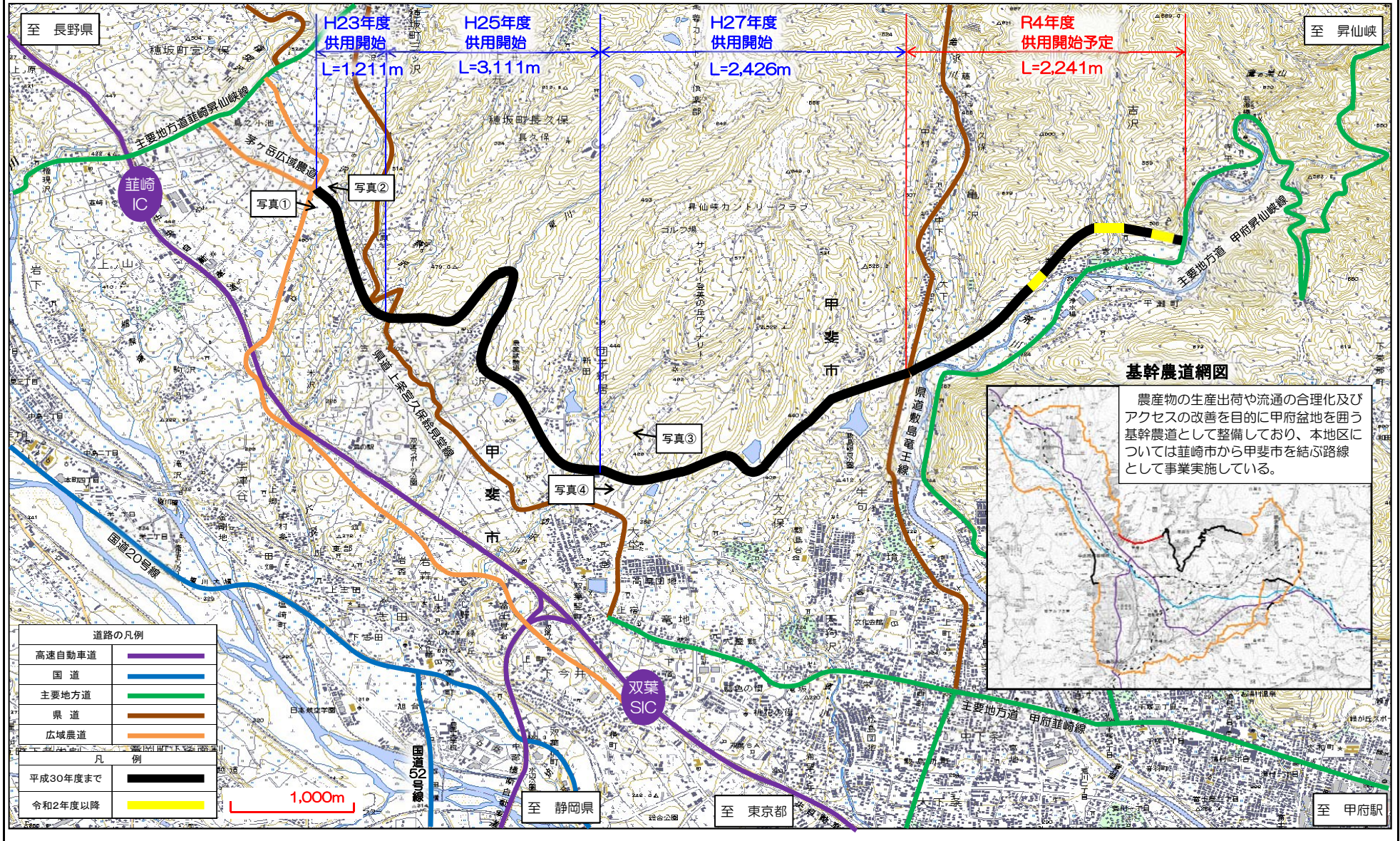
<p>(4) 評価項目 [事業の進捗状況及び見込み]</p>	<p>⑤変更計画の進捗予定 (期間)</p> <p>未買収の用地については、国土調査が完了したことで、境界が確定しその大半が買収できる見込みとなったため、工期を3年延長し、令和4年度の完成を目指す。</p>
<p>①これまでの計画変更等の概要</p> <p>地域と合意形成を図った結果、集落を迂回するルートに変更となり、農道の整備延長が増となった。それに伴い、平成25年度に総事業費を8,553百万円から9,387百万円に変更した。また、大規模橋梁の施工を予定していた時期に、国の農道予算規模が縮小され、必要な予算が確保できなかったため、工期を平成22年度から26年度へ延長した。(平成24年度再評価)</p> <p>(事業費) 834百万円の増 (事業量) 1.449kmの増 (事業期間) 4年間延長</p> <p>さらに、交差点協議により、県道の縦断線形修正を伴う大規模な交差点改良や、大型案内看板等の追加施工が生じた。また、接続部においても用地の制約があり、直壁擁壁による施工が必要となった。このことから、平成26年度に総事業費を9,387百万円から10,108百万円に変更し、工期を平成26年から令和元年度へ延長した。 (事業費) 721百万円の増 (事業期間) 5年間延長</p>	<p>⑥変更計画の変更内容 (事業費)</p> <p>なし</p>
<p>②進捗率</p> <p>別表のとおり</p> <p>③事業進捗が順調でない理由</p> <p>本事業の一部区間において国土調査がなされておらず、境界が確定できなかったため、用地の確保に時間を要している。 平成30年度末時点で、未買収用地の国土調査が完了し境界が確定したため、その大半が買収できる見込みである。</p> <p>④今後の事業執行上の問題点</p> <p>未買収用地の取得</p>	<p>(5) 評価項目 [環境負荷等への配慮]</p> <p>なし</p> <p>(6) 評価項目 [コスト縮減の可能性]</p> <p>なし</p> <p>(7) 評価項目 [代替案立案の可能性]</p> <p>なし</p> <p>(8) 所管部の今後の方針 継続・<b>見直し継続</b>・その他 ( )</p> <p>(理由)</p> <p>計画路線の95%が施工済みであり、残工事区間もわずかとなっており、全線完成することにより主要地方道甲府・昇仙峡線と結ばれ、農産物の流通の合理化、観光地へのアクセス向上が見込まれることから、早期の未買収用地の所得に努め、令和4年度の事業完成を目指す。</p>

### ○別表-進捗率 (事業費ベース)

算出方法：【上段】現計画の計画事業費/総事業費×100 【中段】現計画の実績事業費/総事業費×100 【下段】変更計画の計画事業費/総事業費×100

	年度	*H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	*H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	*R1	R2	R3	R4
現	計画	3.1%	10.4%	15.6%	22.9%	30.1%	39.5%	50.9%	62.3%	72.1%	81.9%	88.9%	92.2%	93.4%	94.7%	95.7%	96.8%	99.0%	100%	-	-	-
	実績	3.1%	10.4%	15.6%	22.9%	30.1%	39.5%	50.9%	62.3%	72.1%	81.7%	88.8%	92.0%	93.4%	94.2%	94.4%	94.6%	94.8%	95.0%	-	-	-
変更計画																			95.0%	96.9%	99.2%	100%

# 広域営農団地農道整備事業 茅ヶ岳東部地区



### 3. 添付資料シート (2)



①農道が整備され、主要道路とのアクセスが向上し、農業生産性の向上及び農産物の流通の合理化が図られている。



②農道の整備により、農村生活の環境改善が図られるとともに、地区外からの一般交通車両も増加している。



③農道の整備を契機とした観光農園へのアクセスが向上し、観光入込み客数が増加している。



④交通の利便性が向上したことで、県外からの来訪者が増え、農業体験による都市交流が促進されている（桑の実摘み体験）

4. 年度別事業費内訳表（今回変更後の内容）

年度	変更後事業費 (千円)	事業概要	進捗率 (%)
H14	315,000	測量試験費、用買補償費	3.1
H15	735,000	改良 L=1,115m	10.4
H16	525,000	改良 L=499m（上部工L=85m含む） 舗装 L=483m	15.6
H17	735,000	改良 L=886m 舗装 L=443m	22.9
H18	735,000	改良 L=1,670m（上部工L=95m含む） 舗装 L=728m	30.1
H19	945,000	改良 L=706m（上部工L=34m含む） 舗装 L=939m	39.5
H20	1,155,000	改良 L=1,074m（上部工L=49m含む） 舗装 L=587m	50.9
H21	1,155,000	改良 L=460m 舗装 L=30m	62.3
H22	992,727	改良 L=444m（上部工L=155m含む） 舗装 L=594m	72.1
H23	966,000	改良 L=384m（上部工L=34m含む） 舗装 L=1,358m	81.7
H24	713,660	改良 L=774m（上部工L=300m含む） 舗装 L=1,042m、安全施設工 一式	88.8
H25	330,000	改良 L=731m 舗装 L=1,690m、安全施設工 一式	92.0
H26	143,650	舗装 L=495m、安全施設工 一式	93.4
H27	77,700	舗装 L=34m、付帯工 一式、安全施設工 一式	94.2
H28	18,727	測量試験費、用地補償費	94.4
H29	21,960	測量試験費、用地補償費	94.6
H30	15,560	付帯工 一式、測量試験費、用地補償費	94.8
R1	22,000	測量試験費、用地買収費	95.0
R2	198,000	下部工 一式	96.9
R3	231,000	改良 L=246m（上部工L=83m含む）	99.2
R4	77,876	舗装 L=566m	100.0
合計	10,108,860		